

# N I R S データ解析プログラム ヘルプ

本プログラムで利用できるのは、弊社N I R S測定器H b 1 3 1、1 3 2、1 3 3  
及び1 3 4で測定されたc s vファイル及び、本プログラムが出力したc s vファイルのみです。

## 目次

N I R S データ解析プログラム ヘルプ .....	1
1. 画面構成.....	3
2. メニュー.....	3
2. 1 ファイル.....	3
2. 1. 1 開く .....	3
2. 1. 2 処理結果の保存.....	3
2. 1. 3 印刷設定.....	4
2. 1. 4 印刷.....	4
2. 1. 5 終了.....	4
2. 2 表示.....	4
2. 2. 1 初期表示に戻す。 .....	4
2. 3 ヘルプ .....	4
2. 3. 1 ヘルプ .....	4
2. 3. 2 情報.....	4
3. ファイル読み込み.....	5
4. 表示データの選択.....	6
5. 表示モード.....	6
7. 移動平均.....	8
8. 倍率.....	8
9. C H選択.....	9
10. ドラッグ操作.....	9
11. リードアウト.....	11

1 2. イベント表示.....	11
------------------	----

## 1. 画面構成



### ①処理結果表示エリア

表示モード、データモード、移動平均の設定に応じた処理の結果波形が表示されます。

### ②生データ表示エリア

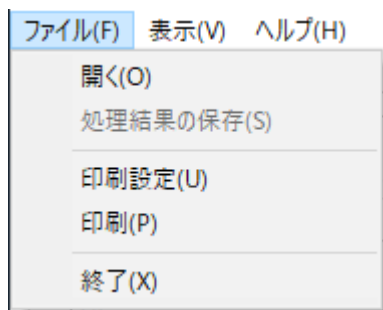
CH選択で選択されたチャンネルの生データ波形が表示されます。

### ③加速度表示エリア

加速度データの波形が表示されます。

## 2. メニュー

### 2. 1 ファイル



#### 2. 1. 1 開く

c s v ファイルを読み込みます。

#### 2. 1. 2 処理結果の保存

処理結果波形を c s v ファイルへ出力します。

### 2. 1. 3 印刷設定

プリンター、用紙の設定を行います。

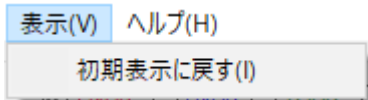
### 2. 1. 4 印刷

画面イメージを印刷します。

### 2. 1. 5 終了

プログラムを終了します。

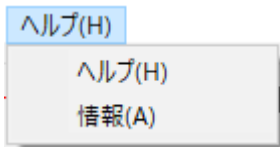
## 2. 2 表示



### 2. 2. 1 初期表示に戻す。

ドラッグしてスクロールや時間軸圧縮表示された状態を元に戻します。

## 2. 3 ヘルプ



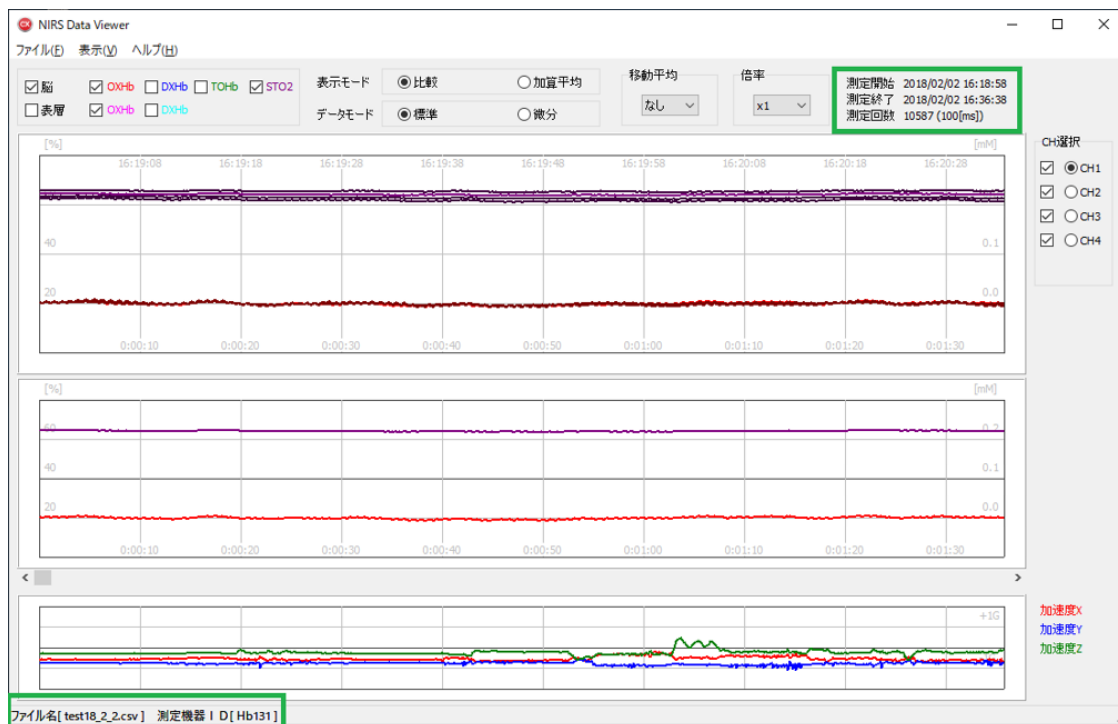
### 2. 3. 1 ヘルプ

このヘルプファイルを開きます。

### 2. 3. 2 情報

プログラムのバージョン情報を表示します。

### 3. ファイル読み込み

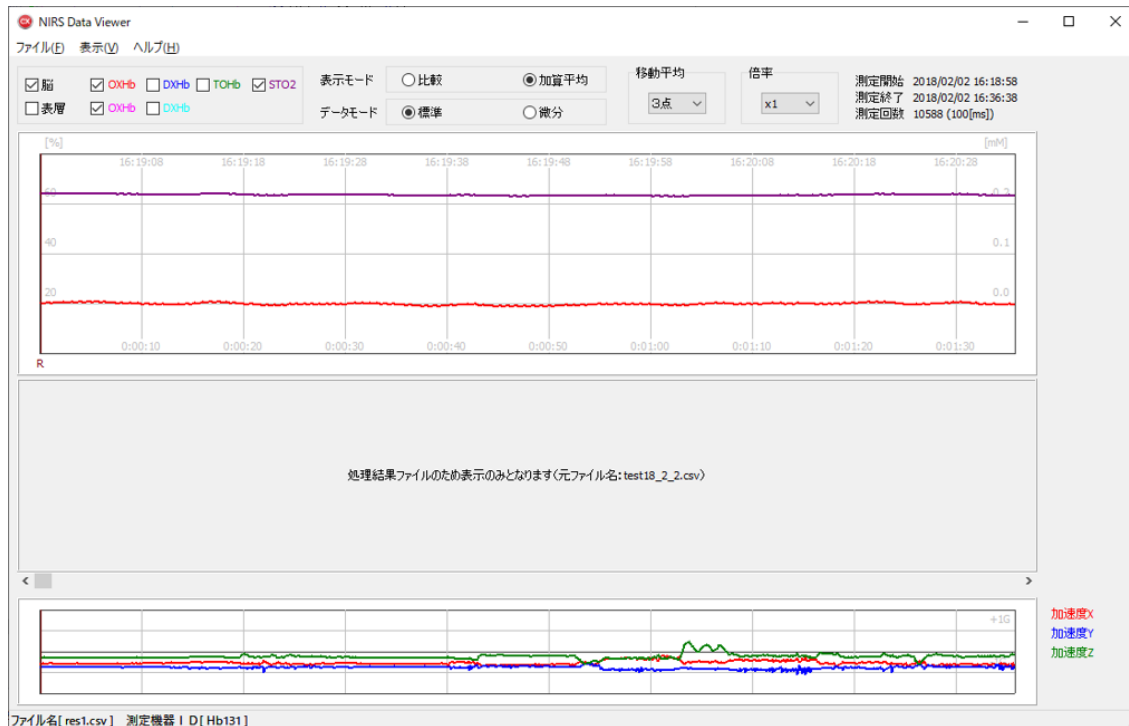


メニュー [ファイル (F)] [開く (O)] で c s v ファイルを選択すると、読み込んで波形が表示されます。

画面右上と左下には、読み込まれたデータの情報が表示されます。

処理結果表示エリアのグラフには、上に時刻、下に測定開始からの経過時間が表示されます。

処理結果ファイルを読み込むと、以下の様な表示になります。



処理結果ファイルでは、表示モード、データモード、移動平均などの操作が不可となり、生データ波形も表示されません。

#### 4. 表示データの選択

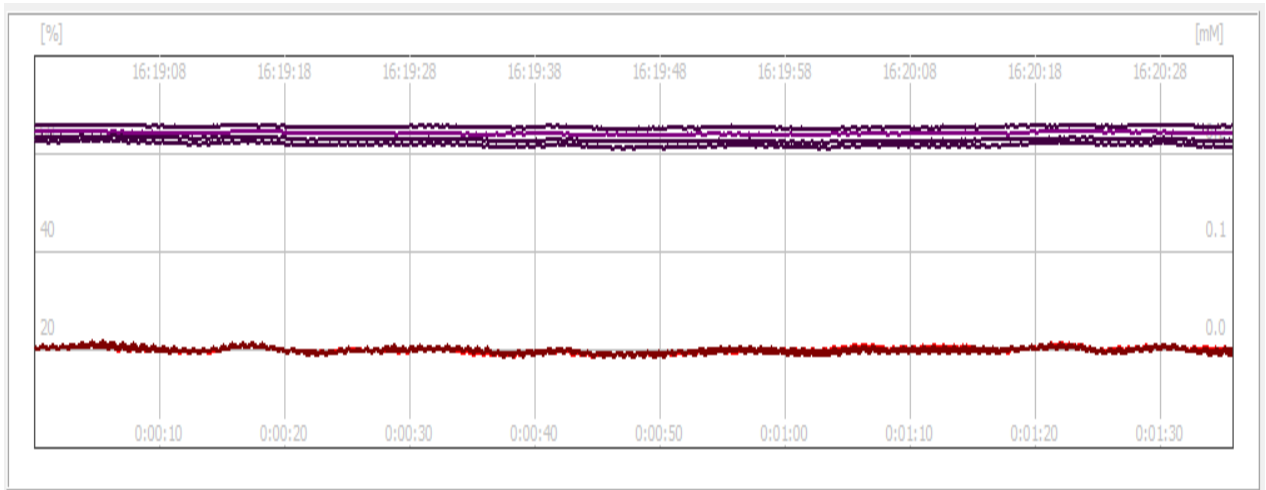
<input checked="" type="checkbox"/> 脳	<input checked="" type="checkbox"/> OXHb	<input type="checkbox"/> DXHb	<input type="checkbox"/> TOHb	<input checked="" type="checkbox"/> STO2
<input type="checkbox"/> 表層	<input checked="" type="checkbox"/> OXHb	<input type="checkbox"/> DXHb		

このチェックボックスがチェックされたデータが波形表示されます。  
脳、表層のチェックを外すと、その右側の項目は全て非表示となります。  
チェックボックスの文字色とそのデータの波形の色が対応しています。

#### 5. 表示モード

表示モード	<input checked="" type="radio"/> 比較	<input type="radio"/> 加算平均
-------	-------------------------------------	----------------------------

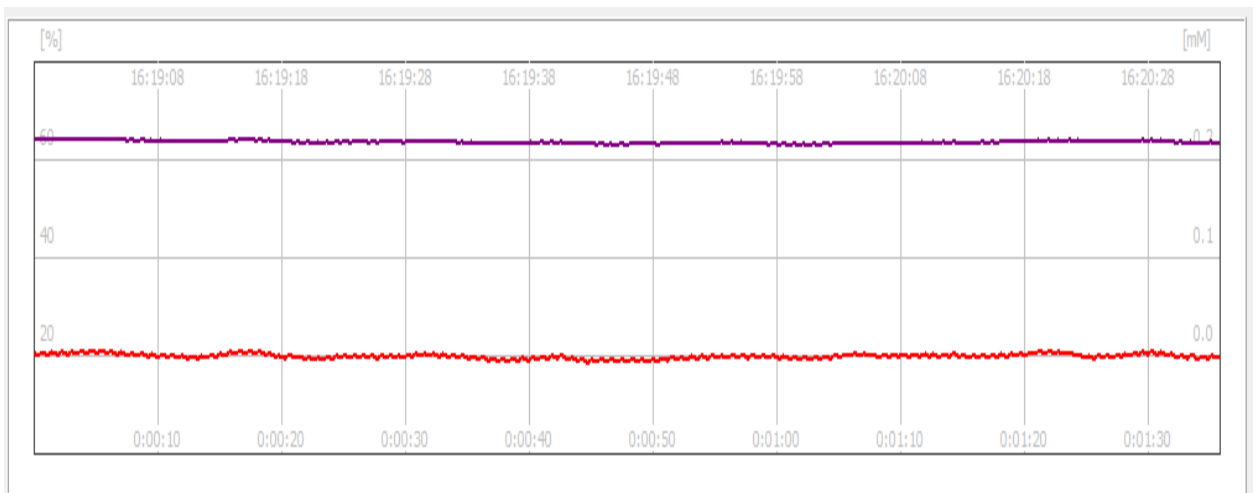
処理結果表示エリアの表示形式を指定します。



比較・・・CH毎の処理結果を重ねて表示。

CH選択で選択されたチャンネルがハイライトされ、その他のチャンネルは暗い色で表示されます。

チェックが外されたチャンネルは、非表示となります。



加算平均・・・チャンネル間の加算平均に対する処理結果が表示されます。

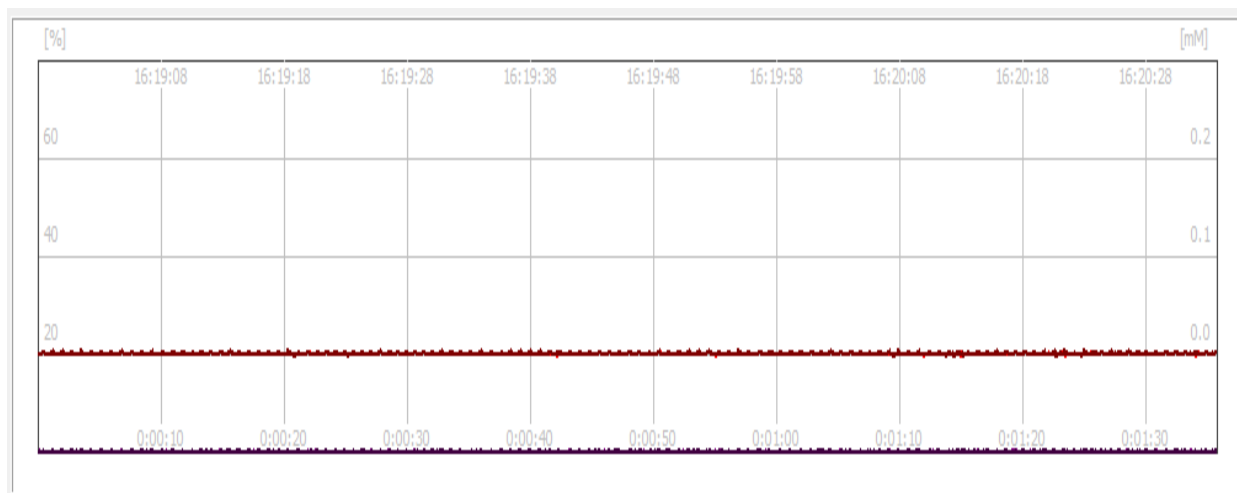
CH選択でチェックが外されたチャンネルは、チャンネル間平均から除外されます。

## 6. データモード

データモード ☒ 標準 ☐ 微分

処理結果表示エリアの微分処理あり／なしを選択します。

微分を選択すると、移動平均後微分された波形を表示します。



## 7. 移動平均

移動平均

なし ▼

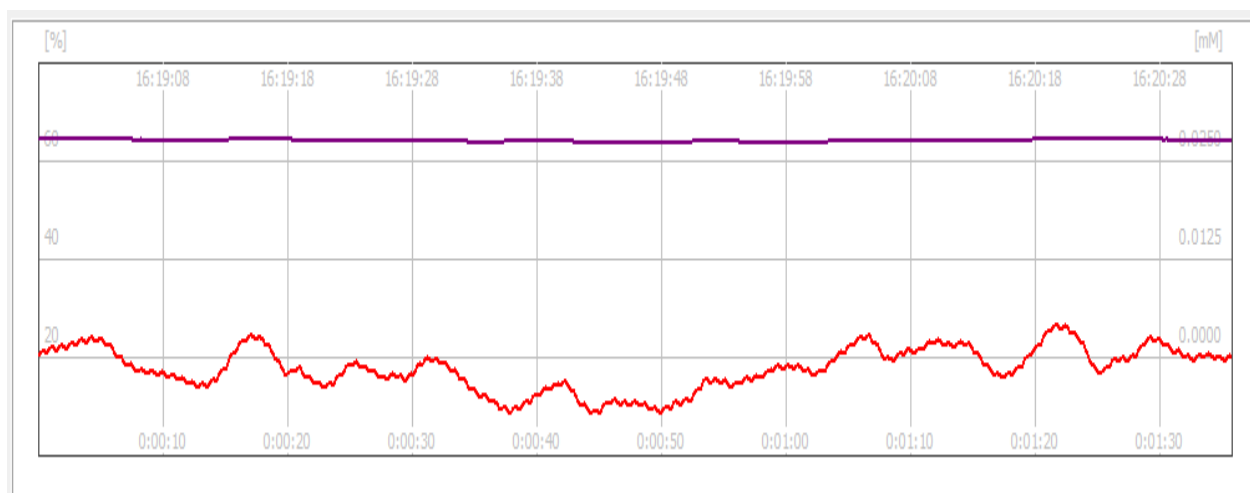
処理結果表示エリアの移動平均処理点数（なし～11点）を選択します。

## 8. 倍率

倍率

x1 ▼

OXHB、DXHB、TOHB波形の表示倍率（×0.25～×16）を切り替えます。





## 9. CH選択

CH選択

☒ ☒ CH1

☐ ☐ CH2

☐ ☐ CH3

☐ ☐ CH4

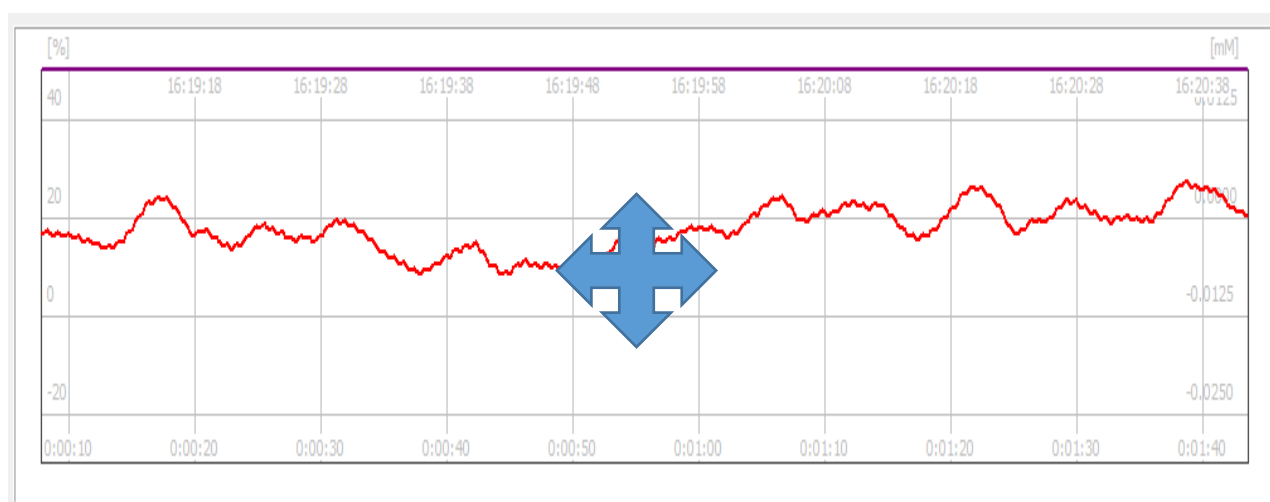
表示するチャンネルや、処理対象とするチャンネルを選択します。

チェックボックスをチェックしたチャンネルが、比較表示で表示され、加算表示で加算平均対象となります。

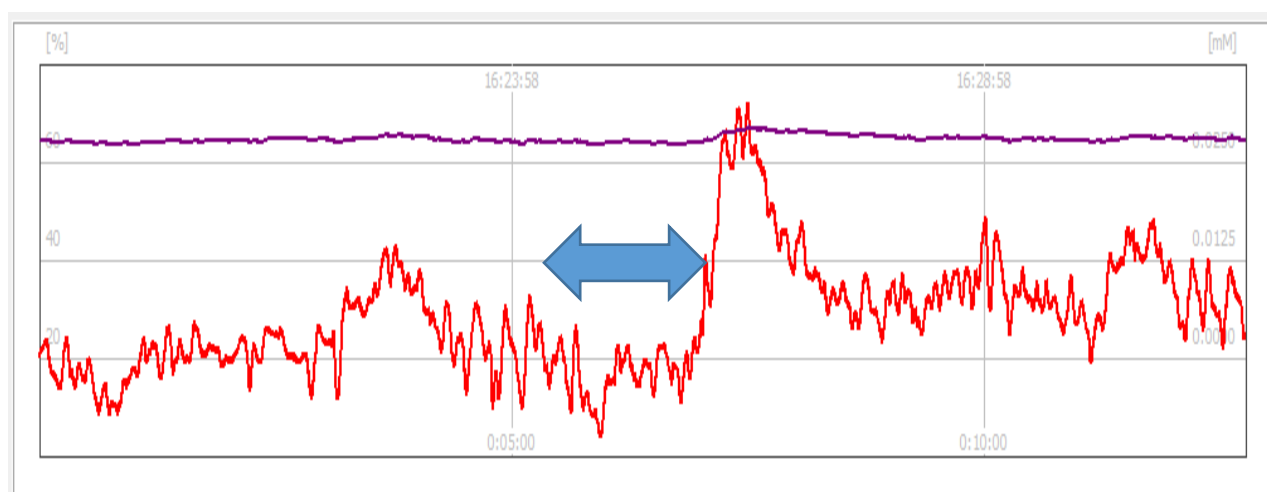
ラジオボタンで選択されたチャンネルが、比較表示でハイライトされ、生データ表示エリアに表示されます。

## 10. ドラッグ操作

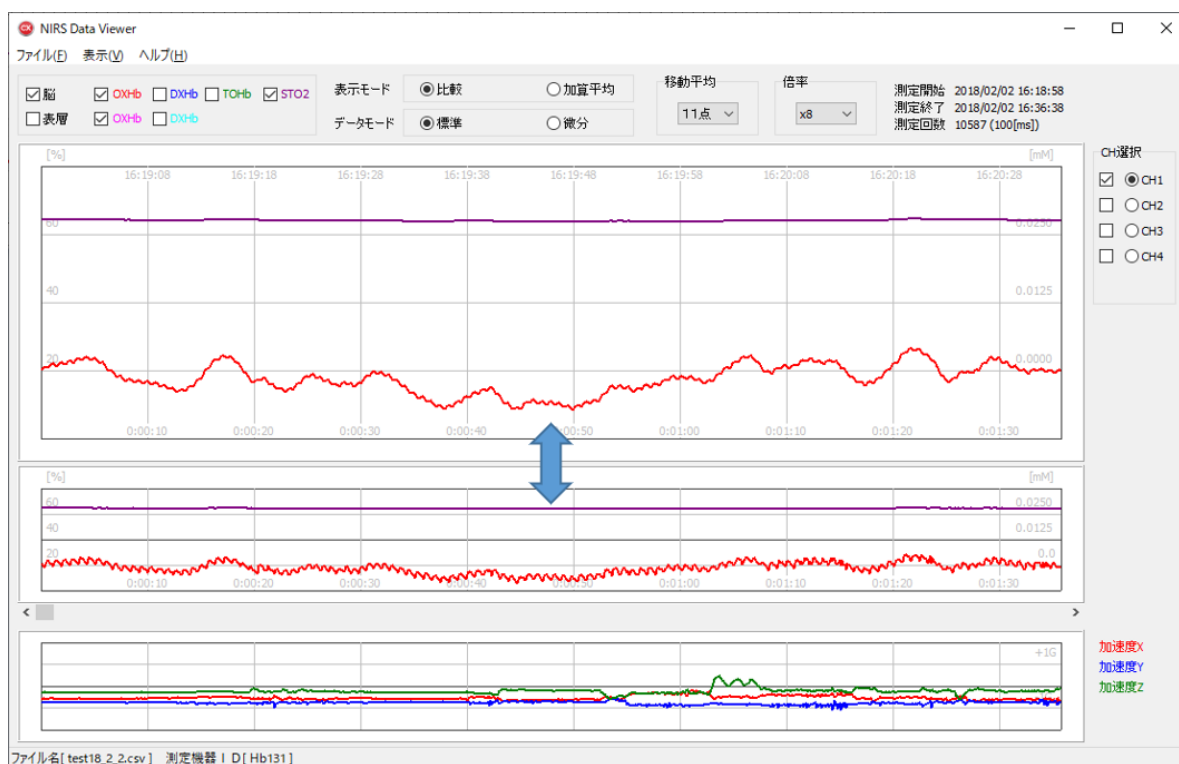
処理結果表示エリアでドラッグ操作（左ボタン）を行うと、グラフの表示エリアを移動できます。



中央のボタン（又は左右両ボタン）押しで水平方向ドラッグを行うと、時間軸が圧縮表示されます。

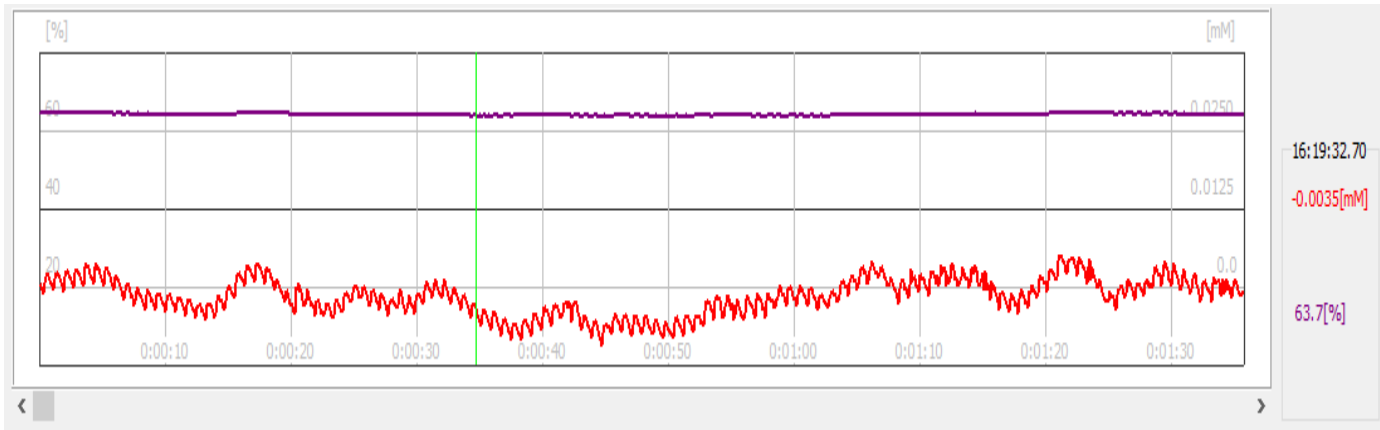


処理結果表示エリアと生データ表示エリアの仕切りをドラッグ（左ボタン）すると、表示エリアの割合を変更できます。



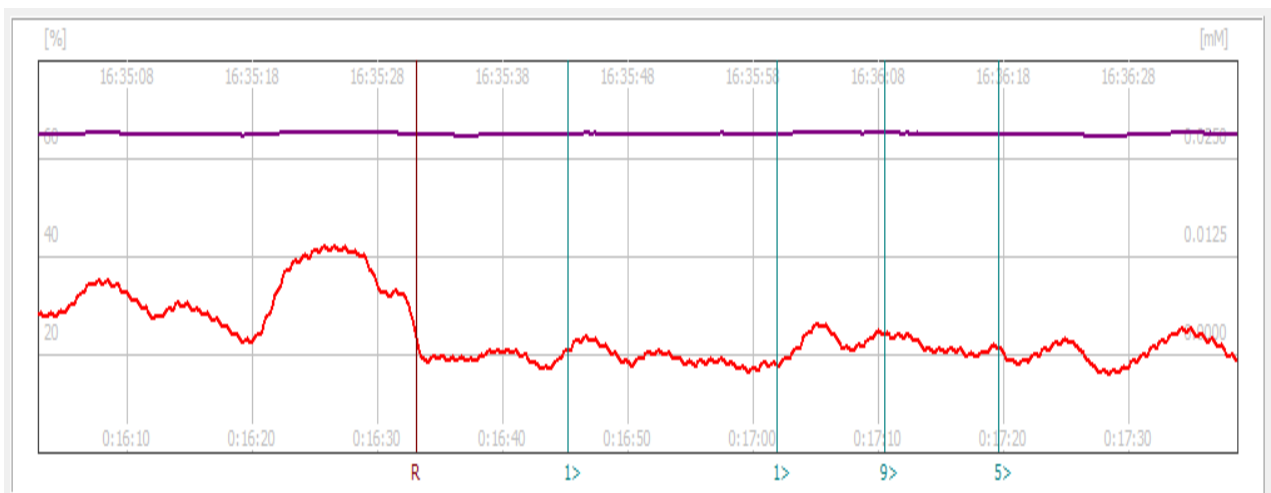
### 1 1. リードアウト

生データ表示エリアをクリック（左ボタン）すると、その位置のデータを読み出せます。  
ただし時間軸が圧縮表示されていない場合に限りです。



### 1 2. イベント表示

c s v ファイルにイベント情報が記録されていれば、グラフに縦線が表示されます。



Rは、測定時の初期値リセット操作があった事を示し。

n > は、イベント開始を示します。（< n はイベント終了）